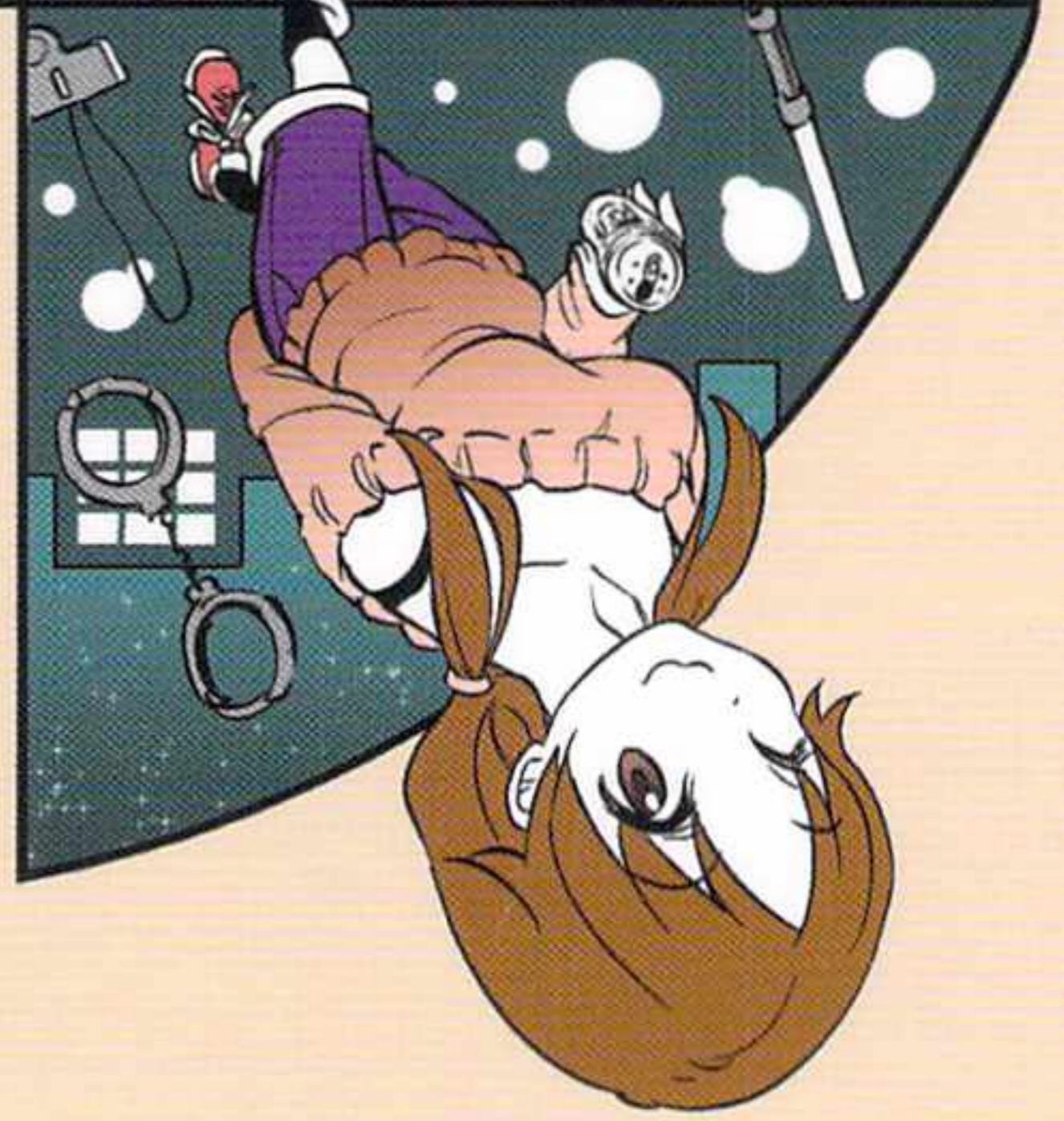


CINDERELLA Project



四
神話大系
はんてん
豊楓



夜な夜な出没する
「ぴにゃーらあめん」

仕事帰りの
私の憩いの場
となりつつある

猫のようなモノから
真出汁をとつていると言ふが
偽の方は定かではないが

しかしその味は
無類である

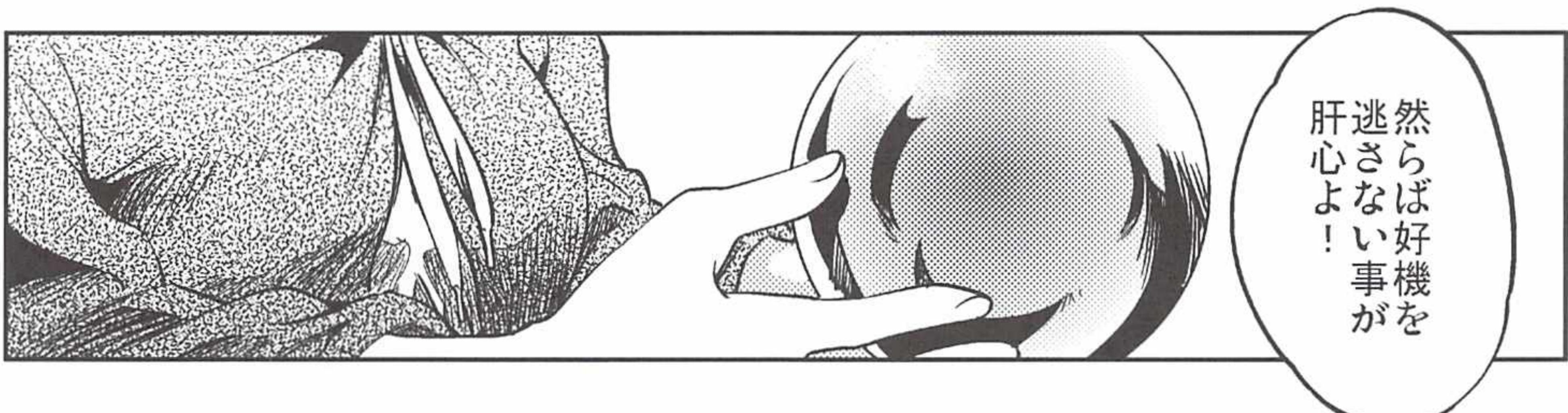
たらあめんを
一人で啜るというのも
物悲しいものである

こういう時
誰かと一緒に
食べたいもの
である

例えば

頭に過ぎつた
考えを払拭し
私は帰路に
着いた

すゞぞー

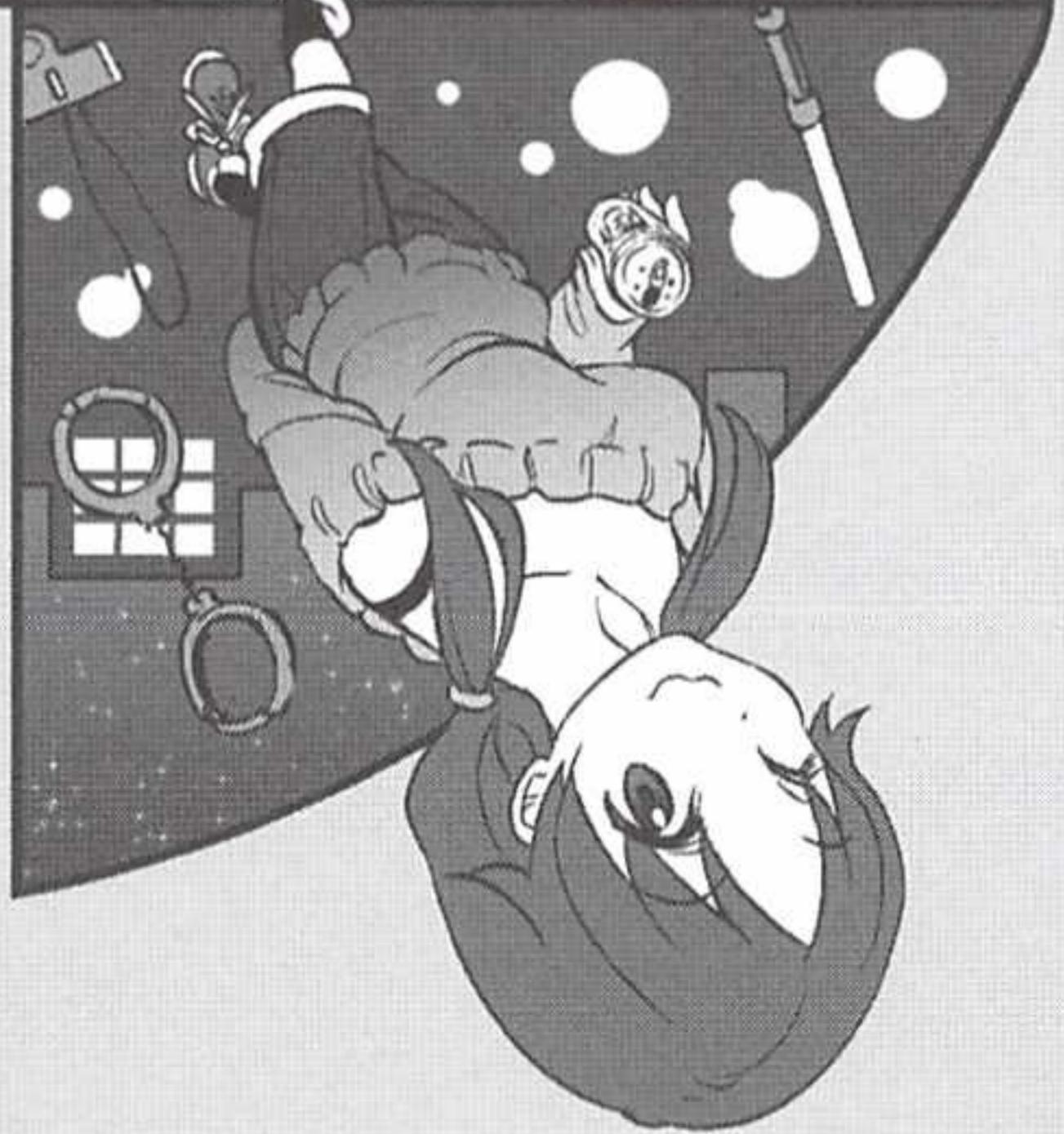


帰り道途中
怪しげなオーラを
垂れ流す占い師が
私をとらえたい

CINDERELLA Project



豊楓はん 神話大系



登場人物紹介



プロデューサー(25)

浪人生活を経て大学へ入学
無事卒業した後に346プロダクションに二年前に入社。
薔薇色の社会人生活を夢見ていたが
なかなか成果の上がらない現状を思い悩んでいる。
責任者は何処か？



高垣楓(27)

346プロダクションに所属するアイドル。
トップアイドルとして人生を謳歌していた彼女
だったが今はそうでもないという話。
酒やつまみにまみれた生活を送っているという
噂が流れている。
果たして彼女に一体何が？



藤井朋(21)

346プロダクションに所属していたアイドル。
得意の占いを活かして、最近は夜な夜な
繁華街に占い屋を展開しているという。
10回中3回当たると言われている彼女の占いは
巷で人気というお話。
風貌からよく老婆と見間違われる。



片桐早苗(30)

346プロダクションでアイドルとして
所属していたが、今は事務員として働いている。
プロデューサーの元担当アイドル。
その縁もあってか、プロデューサーには
とても気を許している。
というか、ぶっちゃけ好きである。

大都会の真ん中に位置する
美城プロダクション

芸能プロダクションの中でも
由緒正しき歴史あるその会社は
屈指の大企業である



数々の有名アイドルを
生み出したその功績は
現在進行形で
各界で語り継がれている

私も美城プロダクションの
プロデューサーとして
鼻高々に人生を謳歌
していくのだろうと、



そう考えていた私は
手の施しようがない
阿呆だつた

読者諸君も
一度位は訊いたことが
無いだろうか？



かつて美城プロの
トツプアイドルとして
君臨していた



もう五過ぎですよ！

二年前、入社すぐに
彼女のプロデューサーに
着任した時は胸躍った
ものだつた――

今だが
今の彼女は



こんな
有り様である



高垣楓

元トツプロの
美城アイドル

じゅるり

ノ

髪の毛に芋けんぴが
突き刺さっている！

私が担当になつてから
現在アイドル活動を
休業中である



信じられない話だが
彼女は二年もの間
殆ど外に出ず
この四畳半で過ごしているのだ

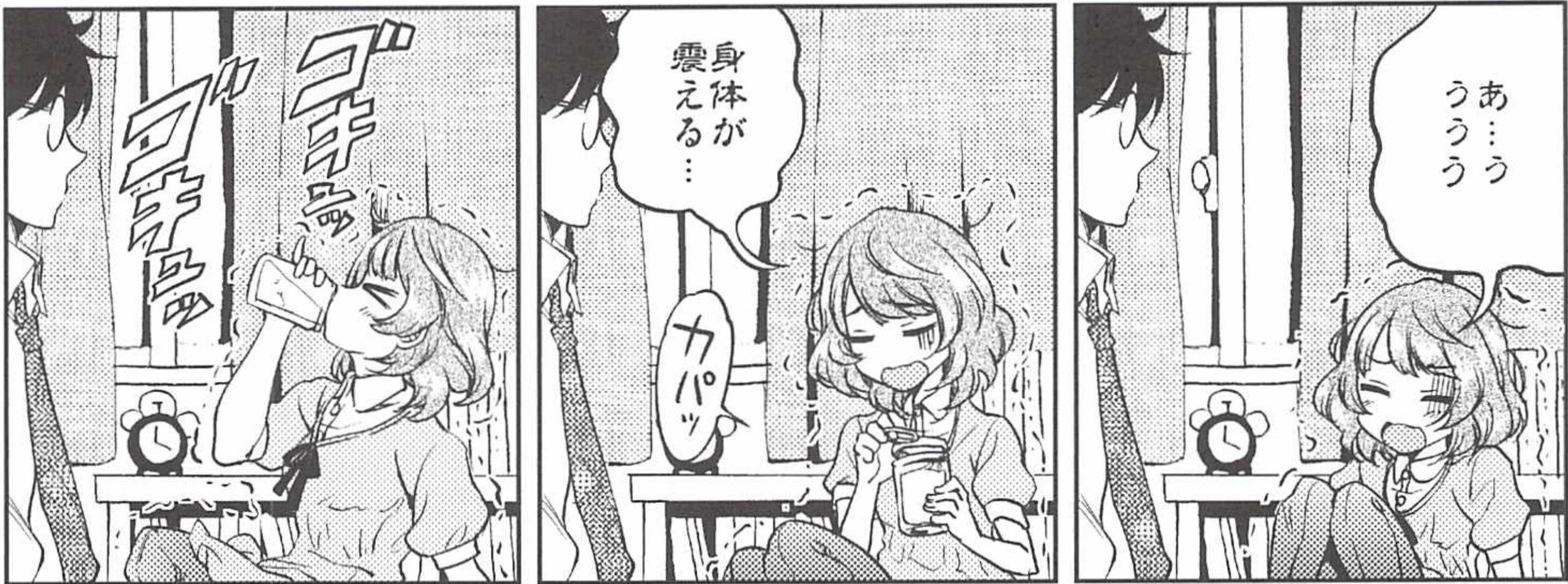
云わば私は
彼女が復帰する為に
殆ど介護して
いるようなもので…

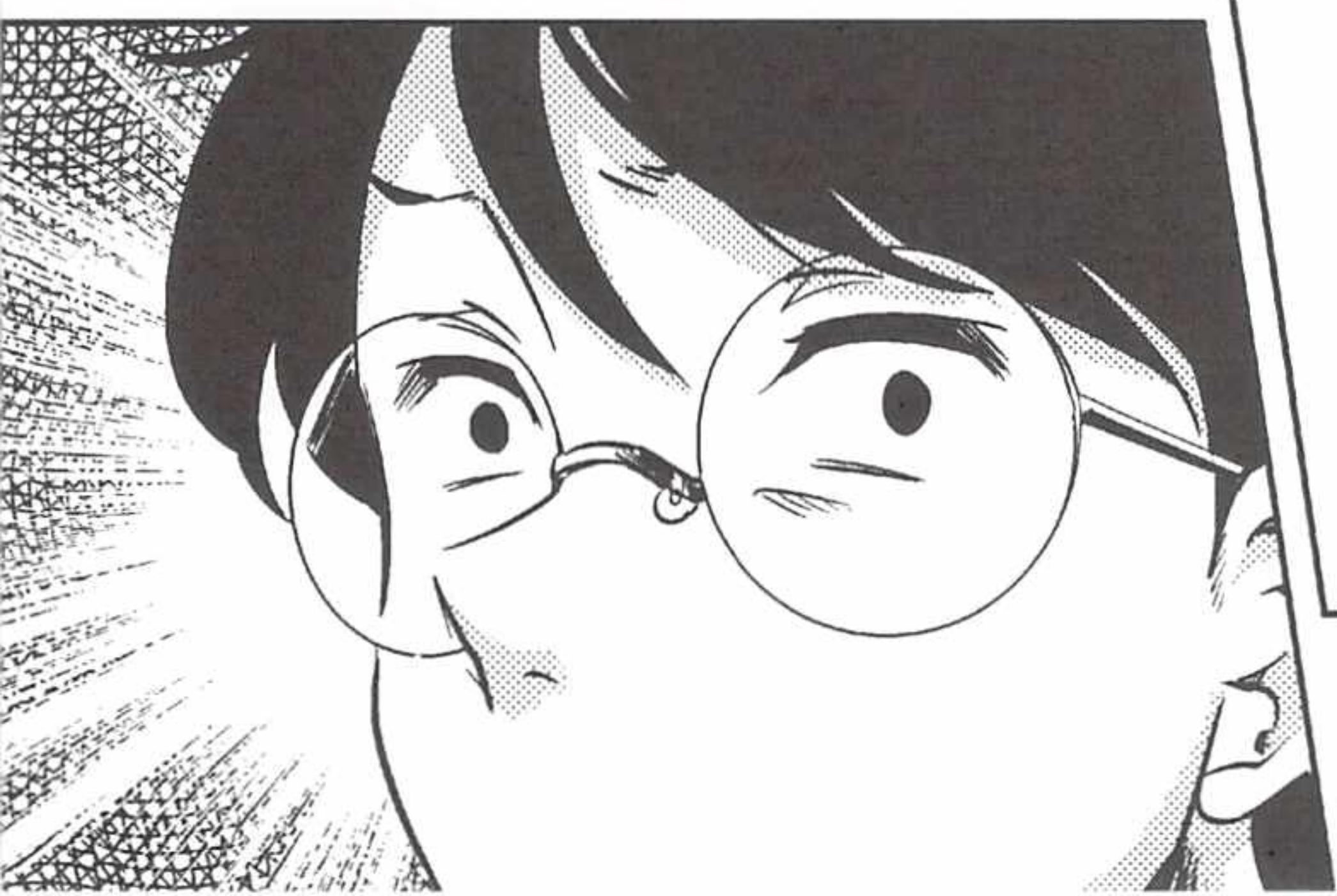
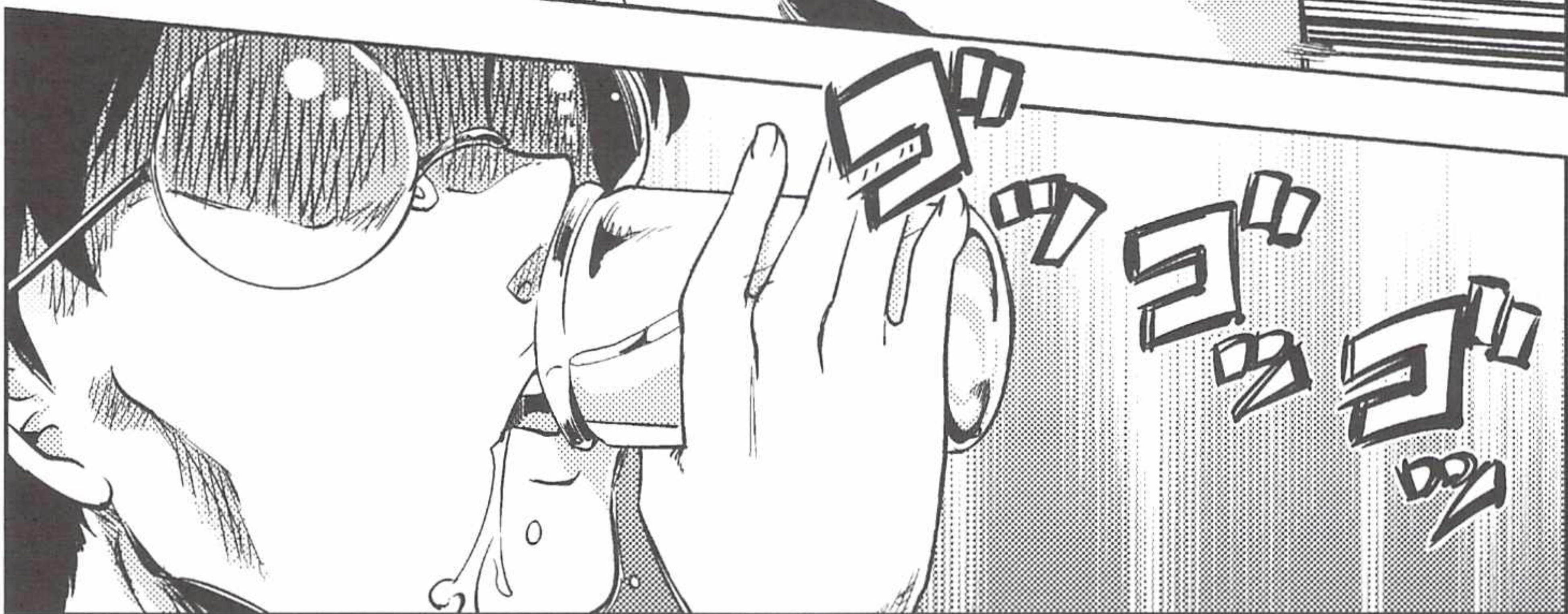
一体過去に
何があつたのか

さん…

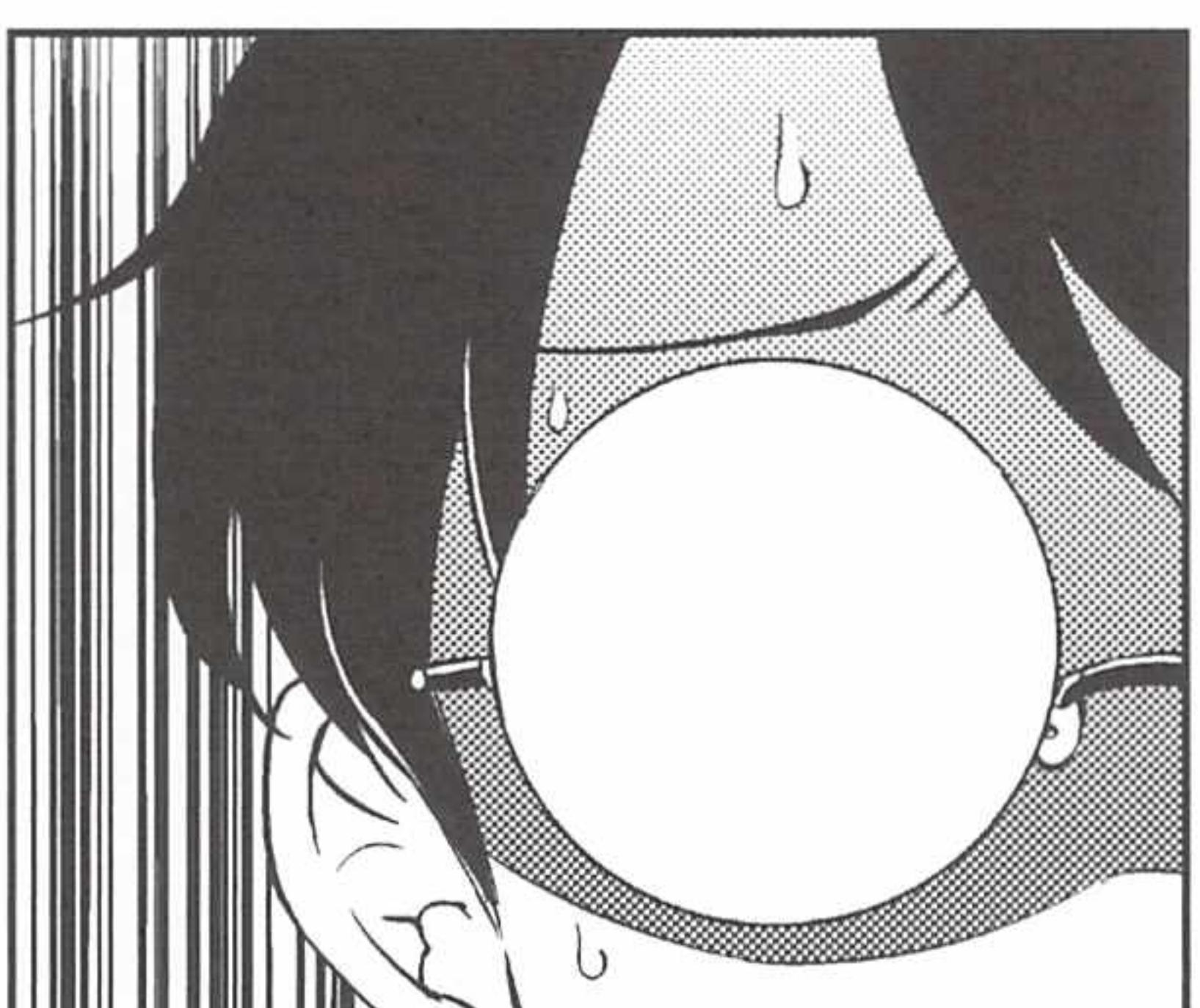
一プロデューサーさん…













まああの子 綺麗だし
その気持ちは分かるけど
プロデューサーがアイドルに
手を出すってどうなのよ？

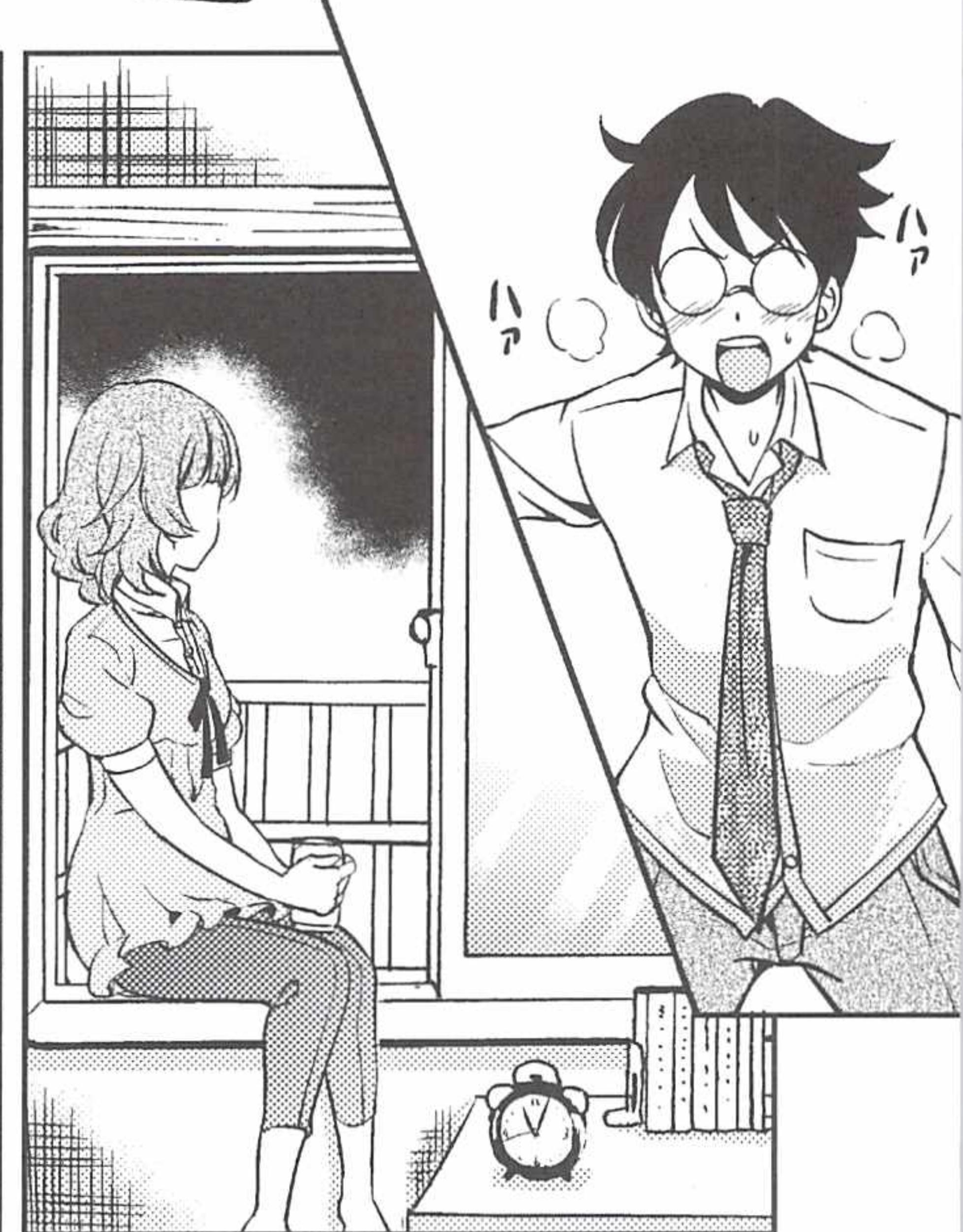
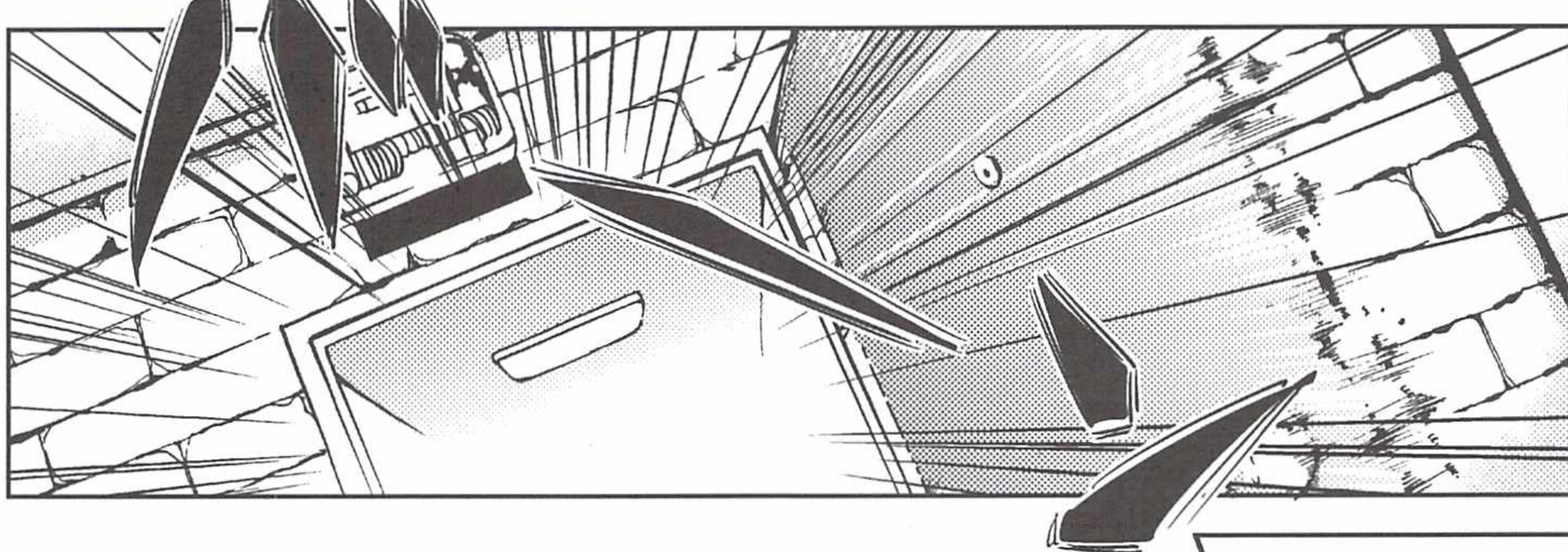


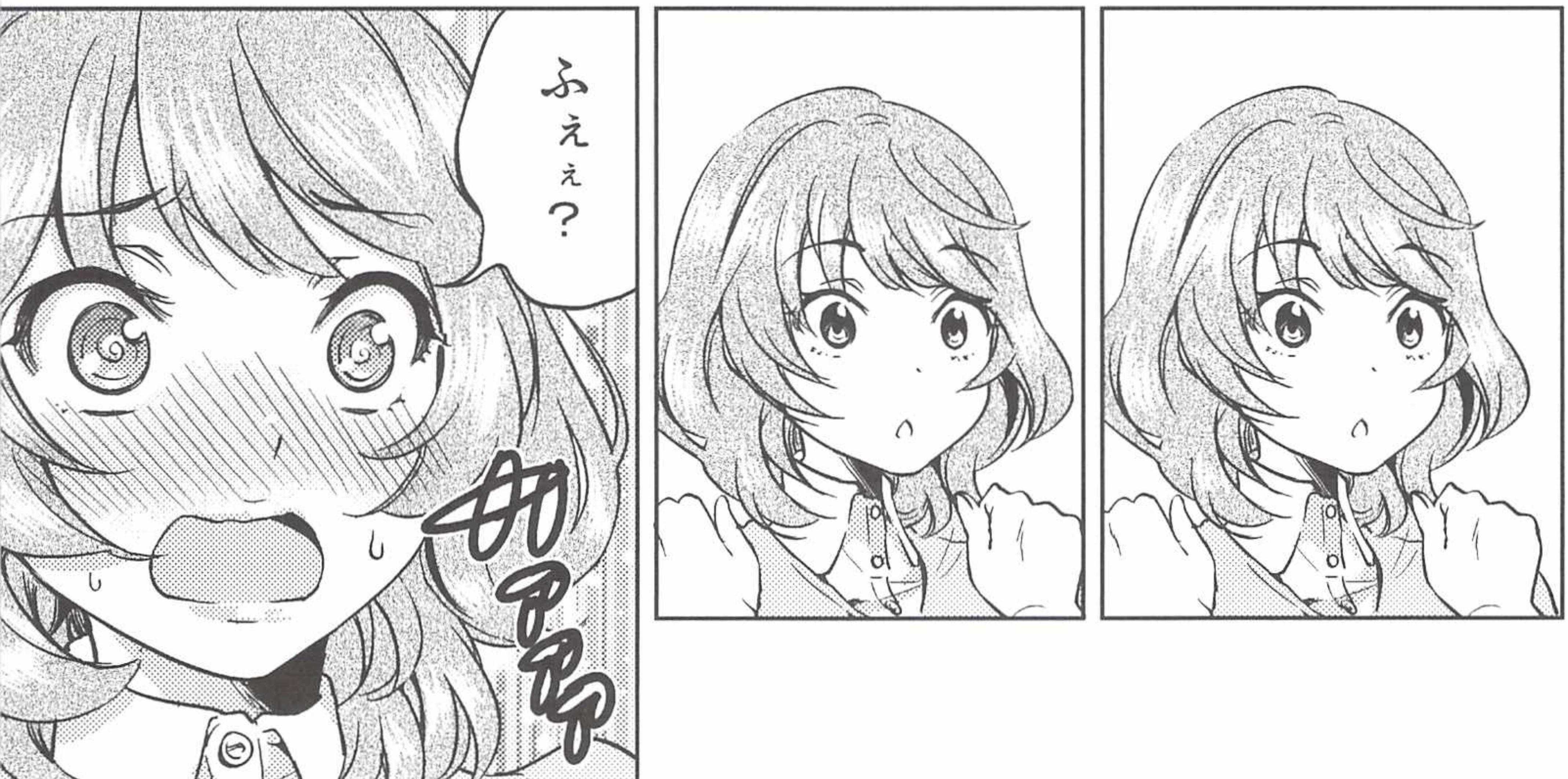


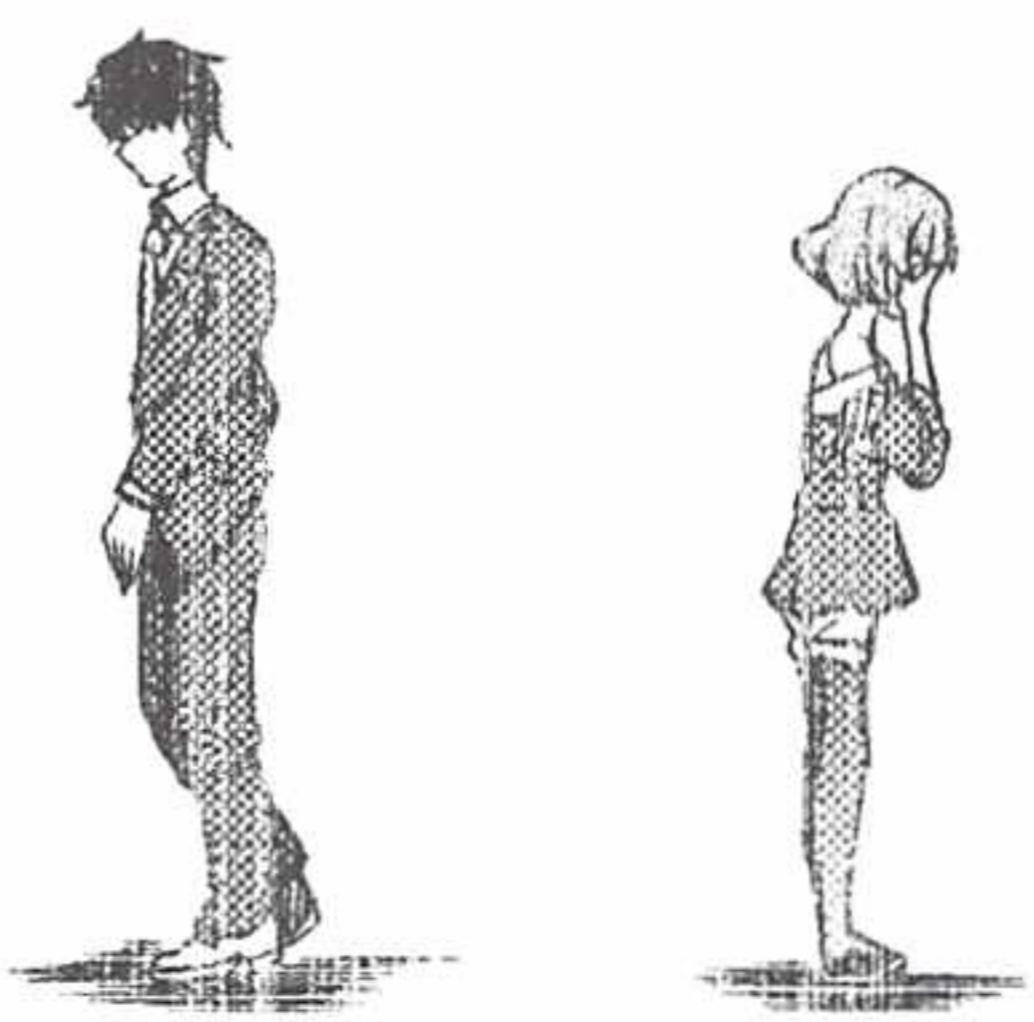




つまり…
つまりそれは…



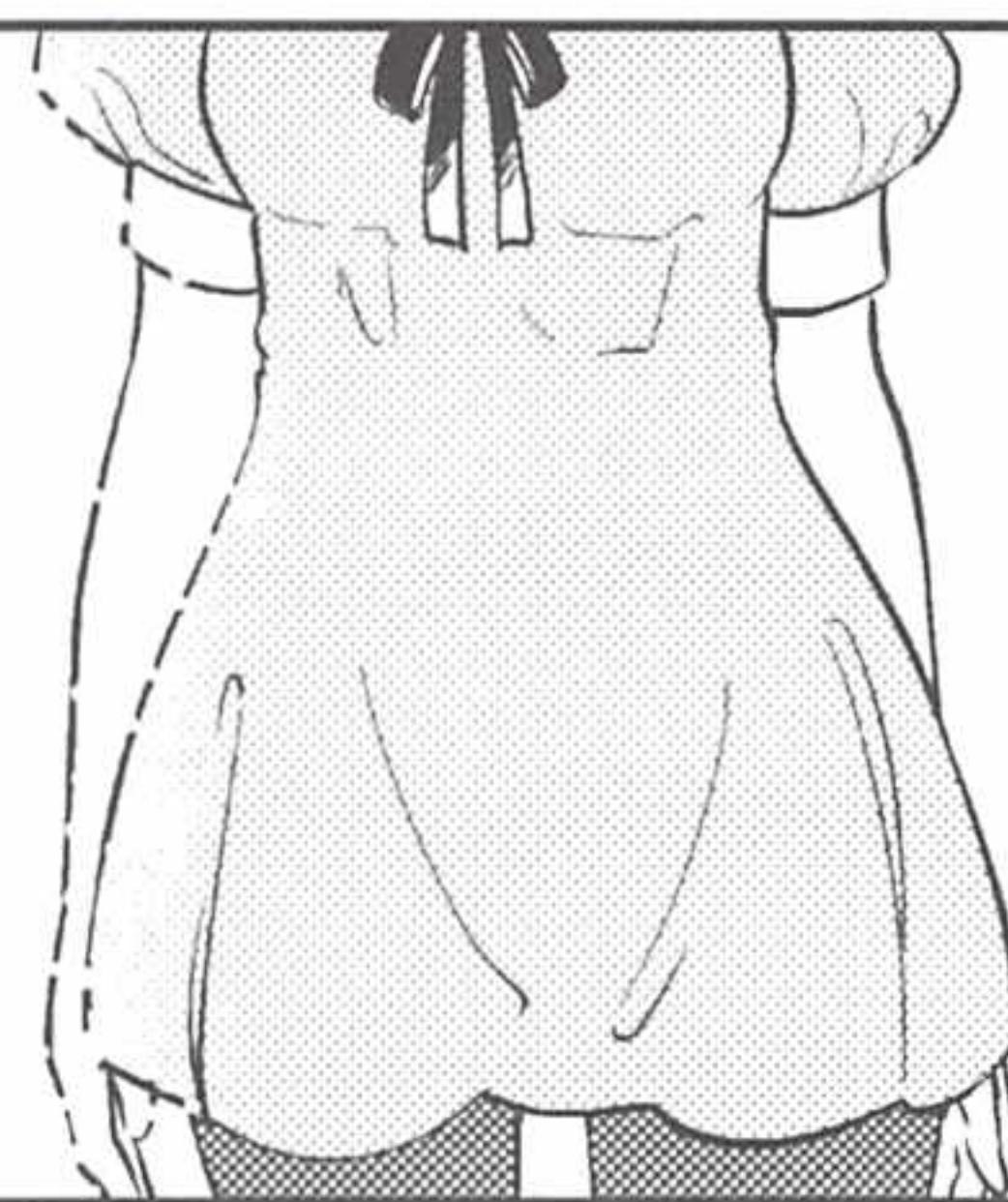




でも
それでも！

私は楓さんと共に
歩んで行くんです！

私は高垣楓の
プロデューサーだから！



ふぐつ！

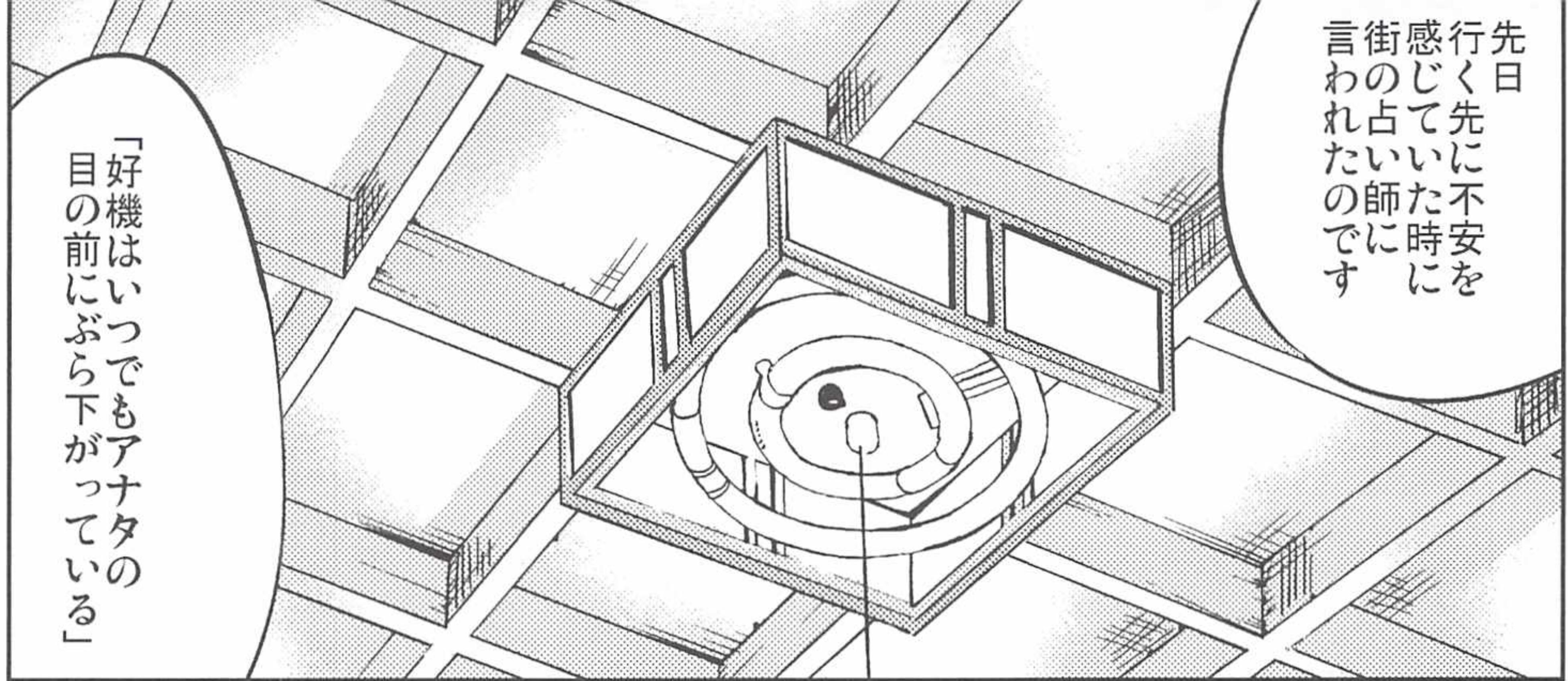
楓さん…

♪♪♪

プロデューサーさん…











「四畳楓はん神話大系」



発行:梅本制作委員会

<http://umehatago.syoutikubai.com/>

印刷:(有)ねこのしっぽ様

著者:茶菓山しん太

発行日:2015/8/16

あいがき

初めて高垣さんを観た時に
「アレ？どこかで観た事があるような？」
と思った方も多いのではないかと思います。

自分はピン！と来ましたね、四畳半の明石さんやんけ！と。
元々モデル体型で明石さんみたいな容姿がリアルでも大好きなので
すぐに高垣さんにゾッコンLOVEになった訳でございます。

さて、そんな今回の新刊に繋がるのですが
好きなもの×好きなもの＝最強！
という単純明快な理由で今回の新刊を作るに至ったのですが
まあ楽しかったですね！

もし、今回の新刊が好評であれば続編を描きたいくらいです！
希望があれば茶菓山宛てまで直接ご連絡ください。(。・。・。)



